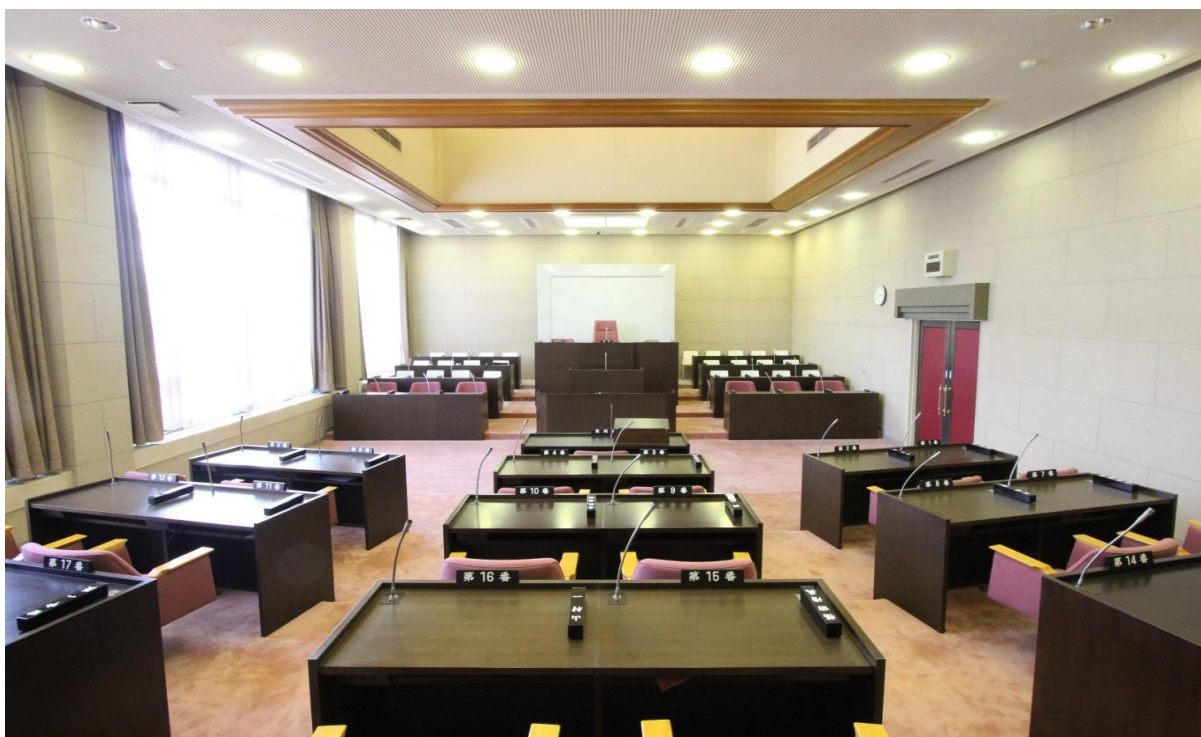


中央市の概要



中央市議会

令和7年4月1日 現在



目 次

1	市の概要等	1
	1) 概 要	
	2) 市民憲章	
	3) 市 章 等	
	4) 財政状況 (令和 7 年度当初予算)	
2	議会の構成	6
	1) 議員数等	
	2) 年齢別議員数	
	3) 在職期数別議員数	
	4) 委 員 会	
	5) 議員報酬等	
3	議会の運営等	8
	1) 議会広報	
	2) 議会事務局	
	3) 議会の状況 (令和 6 年)	
4	議 員 名 簿	1 0

1 市の概要等

1) 概 要

平成18年2月20日に中巨摩郡玉穂町・田富町・東八代郡豊富村の合併により、山梨県下13番目の市として「中央市」が誕生しました。中央市は、その名のとおり山梨県のほぼ中央に位置し、東は鎌田川を挟んで甲府市に、北はJR身延線を境に昭和町に、西は釜無川を挟んで南アルプス市に、南は市川三郷町に接しています。

交通は、市の東から北方向に中央高速道路が通り、甲府昭和IC及び甲府南ICにそれぞれ近接しています。また、一般国道・県道では国道140号や新山梨環状道路が広域的な幹線道路の役割を果たすなど道路交通の利便性も高くなっています。さらに、リニア中央新幹線の山梨県駅が隣接する甲府市大津町に選定されたことにより、名古屋・東京間の飛躍的な移動時間短縮が可能となり、日本の東西を結ぶ拠点として大きく期待されています。

人口は3万余人、面積31.69平方キロメートルのコンパクトな市です。地域内には釜無川、笛吹川、鎌田川、浅利川などが流れ、これら河川の支流と相まって、水と緑にあふれる自然環境を有しています。本市のほぼ中央を東西に通過する新山梨環状道路を境に南部の肥沃な地域では、トマト、ナス、トウモロコシなどが生産され県内でも有数の生産地となっています。北部の地域では山梨大学医学部及び付属病院、土地区画整理による住宅団地、大型商業店、工業団地など、都市としての機能を併せ持っており、良好な田園風景と都市空間との調和が織りなす、うるおいとやすらぎが感じられる市です。

四季新鮮収穫市場「た・から」・道の駅「とよとみ」の交流促進センター・農産物直売所・農畜産物処理加工施設などを中心として食の安全・安心を目指した取り組み、市内の施設で地元産物を味わうことができる地産地消の推進・収穫体験ツアーをはじめとする都市住民との交流なども進めています。

その他、中央市に関することは、ホームページ
(<http://www.city.chuo.yamanashi.jp/>) をご覧になってください。



市制施行		平成１８年　２月２０日		
位置		東経138度31分　北緯35度35分　（市役所所在地）		
面積		３１．６９　k m ²		
人口・世帯		令和７年３月末日 （住基＋外国人登録）	令和2年国勢調査	
		男	15, 050　人	15, 509　人
		女	15, 375　人	15, 707　人
		計	30, 425　人	31, 216　人
		世帯数	14, 188　世帯	13, 552　世帯
年齢別人口	65歳以上	8, 304　人　（　27. 29%　）		
	64歳～15歳	18, 668　人　（　61. 36%　）		
	14歳以下	3, 453　人　（　11. 35%　）		
産業別就業人口 (R2国調)	第１次産業	893　人　（　5. 66%　）		
	第２次産業	5, 350　人　（　33. 92%　）		
	第３次産業	9, 529　人　（　60. 42%　）		

2) 市民憲章

中央市市民憲章

中央市は、実り豊かな生活文化都市を目指しています。
わたくしたちは、長い歴史と自然の恵みにはぐくまれた郷土を愛し、
心温かく希望にあふれるまちを築くため、ここに市民憲章を定めます。

- 1　緑豊かな自然を守り、やすらぎのまちをつくります
- 1　文化と伝統に誇りをもち、未来を拓くまちをつくります
- 1　元気に働き、豊かで活力あるまちをつくります
- 1　地域の輪を広げ、笑顔のまちをつくります
- 1　心と体を鍛え、まごころあふれるまちをつくります

3) 市章等

市 章



中央市の「中」の文字を基調に「実り豊かな生活文化都市・中央市」を象徴的に表現しました。緑は「大地と青葉」、橙は「太陽」青は「空と清流」で自然に恵まれた中央市をイメージしました。

市の花 れんげ草



市の木 桜



市の鳥 しらさぎ



4) 財政状況（令和7年度当初予算）

会 計 名			予 算 額	
一 般 会 計			17, 155, 774 千円	
特 別 会 計			6, 034, 223 千円	
特別会計の内訳	国民健康保険特別会計		3, 067, 382 千円	
	後期高齢者医療特別会計		590, 050 千円	
	介護保険特別会計		2, 272, 660 千円	
	地域包括支援センター特別会計		9, 355 千円	
	田富よし原処理センター事業特別会計		94, 776 千円	
企 業 会 計				
簡易水道事業 会計	収益的 収入	312, 901 千円	収益的 支出	190, 144 千円
	資本的 収入	1, 190, 000 千円	資本的 支出	1, 278, 713 千円
公共下水道事業 会計	収益的 収入	844, 560 千円	収益的 支出	844, 560 千円
	資本的 収入	780, 811 千円	資本的 支出	908, 175 千円
農業集落排水事業 会計	収益的 収入	260, 447 千円	収益的 支出	260, 447 千円
	資本的 収入	351, 051 千円	資本的 支出	384, 579 千円
上水道事業 会計	収益的 収入	347, 254 千円	収益的 支出	280, 607 千円
	資本的 収入	700, 000 千円	資本的 支出	853, 473 千円

一般会計款別内訳

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
自主財源	市 税	議 会 費	149,431
	分 担 金 及 び 負 担 金	総 務 費	2,366,099
	使 用 料 及 び 手 数 料	民 生 費	6,468,961
	財 産 収 入	衛 生 費	978,601
	寄 附 金	労 働 費	3,991
	繰 入 金	農 林 水 産 業 費	546,717
	繰 越 金	商 工 費	107,860
	諸 収 入	土 木 費	915,974
	計	消 防 費	585,126
依存財源	地 方 譲 与 税	教 育 費	3,447,709
	利 子 割 交 付 金	災 害 復 旧 費	40
	配 当 割 交 付 金	公 債 費	1,518,131
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	諸 支 出 金	27,134
	法 人 事 業 税 交 付 金	予 備 費	40,000
	地 方 消 費 税 交 付 金		
	環 境 性 能 割 交 付 金		
	地 方 特 例 交 付 金		
	地 方 交 付 税		
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		
	国 庫 支 出 金		
	県 支 出 金		
	市 債		
	計		
合 計	17,155,774	合 計	17,155,774

一般会計性質別歳出内訳

(単位：千円)

性 質 別	予 算 額	構 成 比	備 考
人 件 費	2,792,467	16.3%	
物 件 費	3,003,053	17.5%	
維 持 補 修 費	53,434	0.3%	
扶 助 費	3,494,956	20.4%	
補 助 費 等	2,011,117	11.7%	
普 通 建 設 事 業 費	3,115,489	18.2%	
災 害 復 旧 費	40	0.0%	
公 債 費	1,518,131	8.9%	
積 立 金	27,083	0.2%	
投 資 及 び 出 資 金	0	0.0%	
繰 出 金	1,100,004	6.4%	
予 備 費	40,000	0.2%	
合 計	17,155,774	100.0%	

2 議会の構成

1) 議員数等

議 員 数	条 例 定 数	1 8 人	
	現 員	1 8 人	
任 期	令和5年2月20日～令和9年2月19日 (一般選挙：令和5年1月22日)		
党 派 別 議 員 数		会 派 別 議 員 数	
公 明 党	1 人	フ ォ ー ラ ム 中 央	12 人
日 本 共 産 党	1 人	至 誠 会	3 人
無 所 属	16 人	公 明 党	1 人
		日 本 共 産 党	1 人
		無 所 属	1 人

2) 年齢別議員数（令和7年4月1日現在）

	年 齢 ～ 55	56 ～ 60	61 ～ 65	66 ～ 70	71 ～	計	平均 年 齢	最 年 長	最 年 少
男	2 人	2 人	1 人	2 人	8 人	15 人	66 歳	82 歳	41 歳
女	1 人	0 人	0 人	1 人	1 人	3 人	63 歳	71 歳	50 歳
計	3 人	2 人	1 人	3 人	9 人	18 人	66 歳		

3) 在職期数別議員数（合併前の期数を含む）

1 期 目	2 期 目	3 期 目	4 期 目	5 期 目	6 期 目	7 期 目	8 期 目 ～	合 計
3 人	6 人	0 人	5 人	0 人	0 人	3 人	1 人	18 人

4) 委 員 会

a. 常任委員会（任期2年）

()内は定数

常 任 委 員 会 名	所 管 事 項
総務教育常任委員会（6人）	未来戦略部（政策秘書課、企画課） 総務部（総務課、危機管理課、管財課、財政課） 市民部（税務課） 会計課、議会事務局、教育委員会、監査委員、 選挙管理委員会、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の 所管に属する事務並びに他の所管に属さない事務
厚生常任委員会（6人）	市民部（市民環境課、保険課） 福祉部（福祉課、長寿推進課） こども健康部（子育て支援課、健康増進課） 福祉事務所、玉穂支所及び豊富支所の所管に属する事務
産業土木常任委員会（6人）	産業建設部（建設課、まちづくり推進課、上下水道課、産業課） 農業委員会の所管に属する事務

b. 特別委員会

()内は定数

特 別 委 員 会 名	所 管 事 項
予算特別委員会（１８人）	市の予算に関する事項

c. そ の 他

委 員 会 名	協 議 事 項
議会運営委員会（６人）	会議の運営に関する事項（任期２年）
議会広報編集委員会（６人）	議会広報発行に関する事項（任期２年）
議会改革推進委員会（６人）	議会改革に関する事項（任期２年）

5) 議員報酬等

議 長	330,000 円	平成19年 7月 1日 改正
副 議 長	300,000 円	〃
議 員	290,000 円	〃
政 務 活 動 費	月額 1人 10,000 円	半期毎に会派及び無所属議員へ交付

3 議会の運営等

1) 議会広報

a. 「中央市議会だより」の発行

創刊年月日	平成18年 5月 1日
編集	議会広報編集委員会
発行回数	年 4 回
発行時期	5/1、8/1、11/1、2/1 (定例会毎に発行)
発行部数	12, 500部
配布先	市内全世帯及び関係機関
その他	市ホームページへ掲載

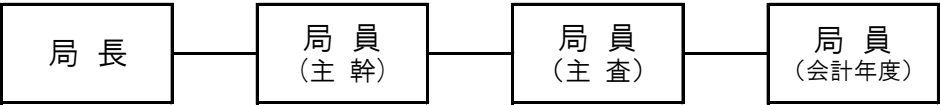
b. 市のホームページへ掲載

掲載内容	会議録（本会議）、議員紹介（議員名簿）、議会日程（会期日程、議事日程、一般質問の要旨）、市議会だより、意見書 など
------	---

2) 議会事務局

a. 職員数 4 人（会計年度1人含む） 令和7年4月1日

b. 議会事務局職員の組織図



3) 議会の状況（令和6年1月1日～12月31日）

a. 議会開催状況

区 分		会 期 日 数				一般質問	会 期	傍 聴
		本会議 日 数	委員会 日 数	その他の 休会日数	計			
定例会	第1回	3日	7日	13日	23日	5人	2/28～3/21	20人
	第2回	4日	3日	8日	15日	9人	6/4～6/18	52人
	第3回	4日	5日	13日	22日	6人	9/4～9/25	36人
	第4回	3日	3日	9日	15日	4人	12/3～12/17	21人
	計	14日	18日	43日	75日	24人		129人
臨時会	第1回	-日	-日	-日	-日	-人	-	-人
	第2回	-日	-日	-日	-日	-人	-	-人
	第3回	-日	-日	-日	-日	-人	-	-人
	第4回	-日	-日	-日	-日	-人	-	-人
合 計		14日	18日	43日	75日	24人		129人

b. 本会議付議案件 （市長提出： 99 案件 ） （委員会・議員提出： 2 案件 ）

会議		市長提出案件				委員会・議員提出案件				
		条例	予算	決算	その他	条例	規則	意見書	決議	その他
定例会	第1回	14	14	-	8	-	-	-	-	-
	第2回	5	4	-	3	-	-	-	-	-
	第3回	4	9	10	3	-	-	1	-	-
	第4回	4	16	-	5	-	-	1	-	-
臨時会	第1回	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第2回	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第3回	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第4回	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		27	43	10	19	0	0	2	0	0

※ その他（市長案件）は、路線認定・廃止、専決処分、人事案件等。

c. 可決された意見書

議決年月日	件 名
令和6年9月25日	教職員志願者数の減少を改善する方策の実施、教育現場の働き方改革の推進、中学校における三十五人学級の実現、義務教育費国庫負担制度堅持と教育予算拡充を図るための意見書
令和6年12月17日	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書